

模擬授業派遣講師紹介資料

氏名	田中 祥子
学科名	医療薬学科
研究教室名	臨床薬理学教室
タイトル	患者さんのための薬理学
サブタイトル	薬のリスクを最小限に、効果は最大限に！
講義内容	<p>薬理学は、薬と生体の相互作用を解き明かす学問です。一方、臨床薬理学は患者さんのための薬理学です。薬理学は、細胞から個体まで様々なレベルの生体試料を研究対象としますが、このうち人体を主な対象とする領域を臨床薬理学と呼びます。古くは、薬の処方医師の個人的経験に基づいて行われ、医師の技量は薬のさじ加減で決まると言われていました。最近の薬は効果が著しい反面、重い副作用が現やすい薬が増えています。このように、薬は患者さんを守るための「武器」になりますが、使い方を誤ってしまうと、患者さんを傷つけてしまう「両刀の剣」です。</p> <p>本講義では薬を正しく使うために薬物治療を科学として研究する臨床薬理学について、やさしく説明する予定です。</p>
持参する物	パソコン (Windows 10、接続端子： RGB) ※HDMI も対応可能
用意していただきたい 機材等	プロジェクター・スクリーン
その他	